

わくや

広報

2015

3

No.716

その魅力を主役へと研ぎ澄ます。



料理の脇役が、この町の主役。

関東以北最大の生産量を誇る 涌谷の小ねぎ

涌谷町は、18ヘクタールの土地を使用し、ビニールハウスを利用した栽培によって年間3~3.5回・計530トンを収穫しております。

食材として一般的に脇役的存在の『小ねぎ』が秘めた主役級の魅力とは・・・

また、生の小ねぎを食べるには、3cm程に切った小ねぎにごま油と顆粒だしを和え、少し置いてから白ご

理です。

例えば、湯がいた小ねぎをくるつとひとまとめにして、コチュジャンやポン酢をつけて食べる『小ねぎの刺し身』は、小ねぎ本来の美味しさを手軽に引き出した料理です。



(左) 小ねぎナムル (右) 小ねぎの刺し身

ポイントは、小ねぎに合った味付けと調理法

小ねぎは、生で刻んでしまってどうしても葉味となってしまいがちですが、一度湯がいたら、焼いたりすることで甘みが出てきます。

まをふって食べる『小ねぎナムル』もおすすめです。辛みが消え、小ねぎの香りとしゃきしゃきの歯ごたえを楽しむことができて、おつまみに最適です。



J Aみどりの
仙台小ねぎ部会
桑原みね子さん
(2の3区)
涌谷の小ねぎの黎明期から
約35年にわたり生産。

小ねぎ本来の味を楽しんでみてください。

高い品質を保持し、葉味から脱却。



J Aみどりの
仙台小ねぎ部会 部会長
田 村 孝 志 さん
(5の1区)
小ねぎ栽培歴15年。平成
26年から小ねぎ部会の部
会長に就任。



品質に大きくかかわる土づくり

品質にとことんこだわる
「JAみどりの仙台小ねぎ部会」では、小ねぎの葉味からの脱却を目指し、日々、高い品質を保持し、生産しています。中でも、土壤と水にこだわっています。

土壤には、有機肥料をふんだんに使用するほか、年に一回分析を行い、各農家ごとに施肥設計し、改善に努めています。

また、地下水120mから地下水を汲み上げ、水質の良い水を与えています。

そして、収穫後は、一晩予冷した上で、厳しい基準に基づいた調整作業を行い、出荷しています。

涌谷町内において、新規就農や世代交代によって若い世代の小ねぎ生産者が増えており、「白ねぎ文化」が主流の東北の地に「青ねぎ文化」を浸透させるべく、おいしい小ねぎ栽培に取り組んでいます。



涌谷町内各地には軒を連ねる



健康課健康づくり班
管理栄養士
山 口 貴 之
大学卒業後、平成25年度採用。主に町の減塩推進や幼稚園などの食育、乳幼児健診を担当。



鮮やかな緑色が栄養の証

毎日の食卓に栄養をプラス
小ねぎは、緑黄色野菜で、ビタミン類やミネラルが含まれていて、風邪の予防をはじめ、免疫を強化して体調を整える効果が期待されます。

また、小ねぎは、香味野菜でもあるので、みそ汁などの塩分量が気になる料理に使うことで、塩分の少ないす味でもおいしく食事をすることができます。その際、あまり火を通しすぎるとせっかくの香りがなくなるので、注意が必要です。

ただ、栄養面では、水溶性のビタミン類が豊富なので、火を加えても、その煮ごと食べていただくこと

で、小ねぎから溶けだした栄養素も適切に摂取することができます。

野菜本来の彩りも鮮やかなので、料理が見た目にもおいしくなります。

老若男女問わず、小ねぎを様々な料理に取り入れていただくことで、おいしく健康的な食生活を手助けしてくれます。

小ねぎでおいしく健康を維持管理。

主役としての魅力を發揮

「仙台小ねぎ」の里わくや フェア開催

年に一度の小ねぎ料理の祭典。今回で三回目

平成27年3月14日(土)から5月10日(日)までの期間、涌谷町内12店舗の飲食店において、これまで実施された「小ねぎ料理アイディアレシピコンテスト」入賞作品を提供する小ねぎ料理のフェアが、今年も開催されます。

趣向が凝らされたレシピに、料理人の腕が光る逸品をお楽しみください。



お店スタッフ
りょうくん(左)、
しょうくん(右)

小ねぎとおぼろ豆腐のハンバーグ (各864円(税込)要予約)

今まで小ねぎがたっぷり。生地に練り込まれた『麩』がうまみをとじこめます。特製のソースは、味噌ソース・おろしソースの2種類をご用意。チーズと小ねぎとの相性も抜群。



250gの圧倒的ボリューム 小ねぎとおぼろ豆腐の ハンバーグ (850円(税込))

地元産の豚肉とおぼろ豆腐を使って作られたハンバーグ。がっかりと肉を食べたいという時に最適の250gのボリューム。昨年に続き「小ねぎ味噌の豚肉丼」もご提供。



箇岳観光センター
涌谷町箇岳神楽岡48-1
0229-45-2121



マネージャー
加藤 栄幸さん



おぼろ豆腐でヘルシー 小ねぎとおぼろ豆腐の ハンバーグ (850円(税込))

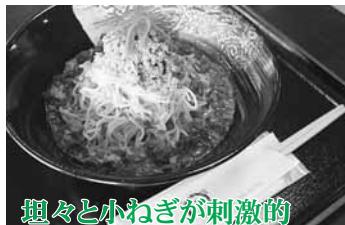
ハンバーグ生地におぼろ豆腐をたっぷり使用し、つけあわせにも、涌谷町産の水菜をたっぷり。ヘルシーでおいしいハンバーグ。



ドライブイン 一力
涌谷町字赤間屋敷279-2
0229-42-3352



店長
大場 秀子さん



坦々と小ねぎが刺激的 小ねぎたっぷり 冷やし坦々麺 (800円(税込))

コクのあるゴマダレにたっぷりのひき肉と小ねぎが食欲をそそる。温泉あがりに食べたい一杯。

系列店の天平ろまん館「味の純金」でも、「小ねぎとおぼろ豆腐のコロッケ」をご提供。



食彩館えん
涌谷町涌谷字中江南222
0229-44-2335



専務
菅野 清太さん



ピールのお供に。新定番 小ねぎ味噌ピザ (3,980円(税込) コースメニュー)

小ねぎと味噌、マヨネーズ、テリヤキソースとともに、モチモチの生地でこんがり焼き上げられています。ピールが欲しくなる味わい。



大やす村
涌谷町字蔵人沖名315
0229-43-5698



店長
加藤 大輔さん



奥深いタレと小ねぎのペーモー



店長
早坂 清さん

小ねぎの肉巻

(216円(税込))

豚肉の中に小ねぎのしゃきしゃきとした食感がいっており、菜月特製の焼き鳥のタレが入った甘辛ソースとの、相性ばっちり。昨年に続き、「小ねぎのささみ巻きフライ(216円(税込))」もご提供。

涌泉亭

涌谷町字田町裏56-3
0229-43-6031



店長
伊勢 源太郎さん



スタミナ・ボリューム満点!

小ねぎ味噌の豚肉丼

(700円(税込))

豚ロースが、甘辛い味噌だれと小ねぎで香ばしく焼き上げられ、どんぶりを覆い尽くします。一緒にかかつた山芋のおかげで、思いのほかあっさりと食べれます。



(450円(税込))

一度茹でて甘みの出た小ねぎと人参のほか、半熟卵がささみに巻かれ、中をしつとり、外はカリッと揚がっています。最後に巻かれた海苔の磯の風味が効いています。

喜代松茶屋

涌谷町字本町25
0229-42-3178



店長
久道 喜夫さん

—5—



思わずかみたくなる一杯



涌谷町小里字新一の坪112
0229-45-3070

店長
鷺足 順子さん

小ねぎ味噌の豚肉丼

(900円(税込))

こってりとした小ねぎ味噌味の豚肉に、たっぷりのろしと小ねぎであっさりと食べさせてくれるどんぶり。小ねぎ料理の小鉢付きで女性にも人気。

しゃきしゃきの食感を楽しめる「ベーコンと鶏肉の小ねぎクリームパスタ(800円(税込))」もご用意。



ボスコロ

涌谷町涌谷字中江南15-1
0229-43-3949



お店スタッフ
大野 むつ子さん

小ねぎのミートドリア

(700円(税込))

さっと炒められた香り高い小ねぎと自家製ミートソース、たっぷりのチーズで焼き上げられています。アツアツを食べていただきたい逸品。昨年に続き、パスタグラタンもご提供。



ぐれしゃあん

涌谷町字渋江16-1
0229-42-2588



店長
早坂 幸男さん

小ねぎのチヂミ

(350円(税込))

一枚に小ねぎが一束の半分が入ったチヂミ。小ねぎと相性の良いしょうゆの味付けと、ふりかけられたかつお節が、チヂミの上で踊ります。



過去最高の来場者! 第7回「わくや発 食の町民まつり」を開催



①



平の湯小劇場と世代館を会場に、第7回「わくや発 食の町民まつり」が開催され、過去最高の980人のお客様にご来場いただきました。各出展ブースでは、涌谷町産の小ねぎや水菜、ほうれん草といった野菜類をはじめ、和牛、豚肉、豆腐、お米、納豆、ジビエ(鴨肉や鹿肉)など、様々な涌谷町産の食材を趣向を凝らした調理方法で提供しております、ご来場いただいた皆さんは、心ゆくまで涌谷町のおいしいものを堪能していましただけたのではないでしょう。

②

③



④



2月7日(土)に、わくや天の団体の皆さんにご協力いただきました。
①涌谷町健康推進員協議会②食彩館えん③JAみどりの園芸生産協議会④共生の森⑤JJAみどりの稲作生産部会⑥南郷高等学校⑦小牛田農林高等学校⑧涌谷高等学校(ふれあい隊)⑨みやぎ食育コーディネーター⑩涌谷町地域婦人会⑪涌谷町水田営農活性化生産委員会⑫JAみどりの女性部涌谷支部⑬涌谷町認定農業者連絡協議会⑭涌谷町和牛改良組合・肥育牛生産組合⑮涌谷とうふ店⑯「仙台小ねぎ」の里わくや推進委員会⑰宮城県畜友会遠田支部⑱涌谷町生薑まちづくりの会⑲涌谷町農業委員会⑳有限会社富士物産㉑くがね産直の会

写真解説

①今年も一番の大行列となった涌谷町産の仙台牛の焼肉②水菜を2種類の豆腐マイスター特製ドレッシングでおいしく提供③米粉のお団子で子どもでもほうれん草やかぼちゃなどの野菜をおいしく④生薑まちづくりの会の成果を今年は蒸しパンで⑤その場でついたお餅を提供

涌谷のおいしいものが大集合

21もの団体が出展・協賛

大石田町雪国体験！



①

大雪国の生活を大満喫！

昨年よりもバージョンアップ

1月24日（土）25日（日）に、

友好交流都市の大石田町で、

涌谷町の中学生を対象に、雪
国体験を実施しました。

今年も、郷土料理の芋煮に
よる温かいお出迎えや克雪施
設見学、除雪ボランティア、
スノーモービル等での雪遊び、
そば打ち体験等、雪国大石田
町を満喫してきました。

また、今回は、大石田町の
中学生との雪積み競争・雪上
ドッジボールでの交流も行わ
れ、両町の若い世代の親睦を
深める機会となりました。

Before

除雪前は、屋根まで雪が降
り積もり、日中でも屋内は、
照明が欠かせない暗やみ。

After

約1時間30分の除雪
作業で、窓が顔を出し、
屋内にも光が差し込むよ
うになりました。



写真解説

①雪国の達人・大石田町職員チームを抜いた涌谷町中学生チームの雪の柱

②山形県の郷土料理芋煮からの締めのカレーうどん

③両町中学生が入り乱れての雪遊び

雪国体験の感想

除雪ボランティアで、屋根まで覆うように積もっていた雪を窓が見えるくらいまで雪かきを行いました。



笠岳中学校2年
中澤 英明くん

去年も参加し楽しく、去年のこととも思い出しながら今年も楽しく参加できました。一人暮らしの住民の方の雪かきボランティアなど、地域の人の役に立てたことを誇りに思います。



涌谷中学校2年
福山 悠斗くん

この雪国体験を企画してくれた大石田の皆さんには、感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

その後に、その家に住むおばあさんに「ありがとうございます。」と言われたことが、今回の雪国体験の中で、一番うれしかったことです。

今回、参加させていただいて、一番すごいと思ったのは、駐車場にあった雪の灯ろうです。

私たちのため、あんなにすごいものを作ってくださったことに、すごく感謝しています。



涌谷中学校1年
八木 宏太くん

大石田町は雪もすごかったけれど、住んでいる人たちの優しさもすごかったです。すごく楽しい体験をすることができました。

秋の山唄全国大会実行委員会に感謝状

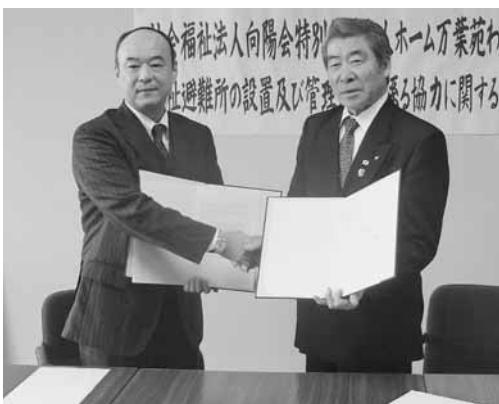


写真) 左は、涌谷万葉苑今野施設長

福祉避難所の設置及び管理運営にかかる 協力に関する協定を締結

1月16日(金)に、社会

福祉法人向陽会特別養護老人ホーム万葉苑わくやと涌谷町は、協定を締結しました。協定は、大規模災害時に、指定避難所で特別な配慮をする高齢者等が安心して避難生活を送るための支援協力を送る内容となつてます。

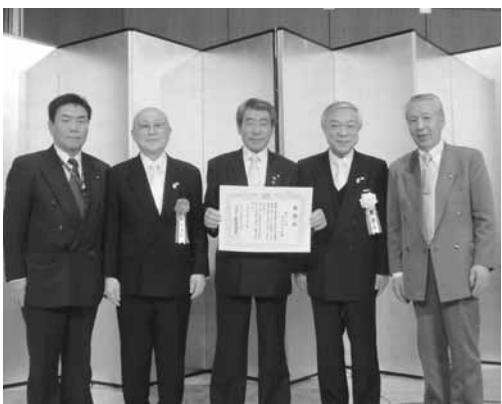


写真) 左から2人目、高橋協会副理事長、4人目、柴田協会理事長

2月5日(木)に開催された一般財団法人日本郷土民謡協会創立55周年記念祝賀新年会において、当協会から秋の山唄全国大会実行委員会に対し、感謝状が贈呈されました。

交通栄誉賞 「緑十字銀賞」を 金成久氏が受賞

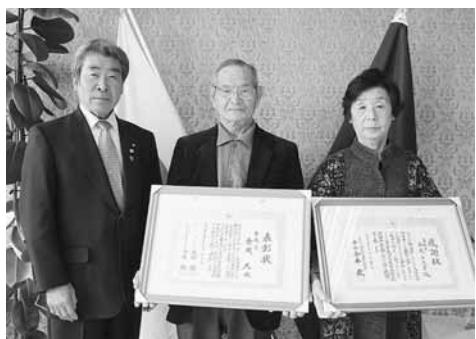


写真) 中が、金成久前遠田地区交通安全協会会長

1月16日(金)に、東京都

55回交通安全全国民運動中央大会において、前遠田地区交通安全協会長の金成久氏が、多年にわたり交通安全のために献身的な尽力をし、交通事故防止と交通秩序の確立に顕著な功績があつたとして、警察庁長官と全日本交通安全協会会長から表彰を受けました。

9の1区自治会 やすらぎ荘大規模改修お披露目式を開催



このたび、東日本大震災に被害を受けたやすらぎ荘が自治会活動の支援を行っている(財)自治総合センター「宝くじ社会貢献広報事業」の助成を受け、住みよい地域づくりの活動拠点としてリニューアルされました。お披露目式と併せて新年会も催され、舞踊やカラオケ大会も行われ賑わいました。



おもいやりの気持ちにより累計32台 小里小学校が車いす2台を寄付



写真

上は、車いすとともに全校児童で記念撮影。下は、贈呈の様子。

2月10日(火)に、小里小

学校において、涌谷町社会
福祉協議会とひまわりディ
サービスセンターに対して、
それぞれ一台ずつ車いすが
贈呈されました。

この車いすの贈呈は、小

里小学校が長年にわたって
保護者や地域の住民の皆さ

んの理解と協力のもと行っ
ているもので、今回で累計

32台目の寄付となります。

なお、車いすの取得のた
めに、1台あたり1万5千
個ものアルミ缶を回収する
必要があるそうです。

今後も、小里小学校の環

境保護とおもいやりの気持
ちを育む伝統として受け継
がれていくことを期待しま
す。

い。
今後も地域に対する思い
を大切に持ち続けてください

涌谷中学校テニス部 涌谷神社から感謝状



写真) 右は清掃ボランティア後の部員の皆さん、左は感謝状を受け取る部員の皆さん

広告

涌谷町シルバー人材センターからのお知らせ

●4月からシルバー人材センターの作業料金の一部を改正させていただきます。

作業内容		旧価格	新価格
除草	機械除草	1,000	1,100~
	手取り・鎌除草	700	750~
清掃	窓ふき	700	850~
	屋内・屋外	700	750~
墓地清掃	1基	2,500~	3,000~
	難場所	3,000~	3,500~

料金改定の一部を左記に記載し
ますのでご覧ください。

なお、記載し切れない部分もご
ざいますので、まずは、涌谷町シ
ルバー人材センターまでお問い合わせ
ください。

●町内の60歳以上の方175名が登録しております。平成27年もそれぞれの方の技術や体力に
合わせて頑張ってまいりますので、よろしくお願ひいたします。

●入会を希望される方について：随時入会説明をいたしますので、事務所へお越しください。

●仕事の依頼について：電話か事務所に直接お越しください。仕事の内容・条件・金額をお伺いし、
まずは、お見積りいたします。

公益社団法人 涌谷町シルバー人材センター ☎44-1701

安全に通学するために、交通ルールを守ります!

第5回こじかクラブを開講



写真) 手づくりの紙芝居に、マジックに驚愕するばかりのこじかクラブ

2月に入り、年長組の園児たちが小学校への入学を準備するこの時期、第5回目のこじかクラブが開講されました。

今日は、小学校への入学後、安全に通学できるよう、これまでこじかクラブで学んできたことをおさらいを紙芝居やマジックをとおして行いました。

また、年長組の園児たちに、修了証書と交通指導員手づくりの記念品が一人ひとりに贈られました。

城山の金さん徒然日記

ふるさとを思う気持ちを形に。



写真) 小袋やTシャツ、トートバッグ、マッチ箱、ポスター等の涌谷を発信するデザインのグッズ

2月上旬、せんたいメディアアーティクで行われていた某大学の卒業制作展に、涌谷をテーマにした作品があつた。これは、町在住の学生・福村紗弥さんが、学んできたグラフィックデザインを生かして涌谷町をPRすることをテーマに制作されたものだそうじや。デザインの一つひとつにふるさとへの思いが感じられる大作じやつた。

このような若い発想が、これかくらのまちづくりには重要になつてくるとわしは考える！

おもしろ不思議な科学の世界を体験!

子どもまつりを開催



写真) 参加した子どもたちは、科学実験にくぎづけに

町内の小学生46名が集まり、センターにおいて涌谷町子ども会育成協議会主催の「子どもまつり」が開催されました。

おたのしみ子ども科学実験教室を行いました。静電気や浮力の実験、あるのに見えない・ないのに見える不思議実験など、科学のおもしろさにふれました。

昼食は、涌谷町地域婦人会の皆さんに作つていただいた豚汁とおにぎりを食べ、親交を深めました。

子育て支援サークル・おひさまスマイル活動報告

「おひさまカフェ」オープン！

1月30日(金)に、おひさまスマイルの新しい試みとして「おひさまカフェ」を開催。日 常からちよつと離れて、丁寧に入れたお茶でほつと一息をプレゼント。今回は挽きたて淹れたてのコーヒーと手作りスイーツ、小豆から炊いた羊かんとチョコレートムースでおもてなし。おしゃべりにも花が咲きました。後半の「子育ての悩み」に関するトークタイムでは、寝かしつけ方、兄弟げんかの仲裁、子どもの言葉づかいなど、様々な年代のママから様々の視点の話が飛び交いました。子育て中の方に限らずどなたでも参加いただけます。毎回、違ったお茶やデザートをご用意してお待ちしています。

